

平成27年4月20日

各位

会社名 株式会社安川電機  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 津田 純嗣  
 (コード:6506、東証第1部、福証)  
 問合せ先 広報・IR部長 林田 歩  
 (TEL.03-5402-4564)

## 新長期経営計画「2025年ビジョン」について

当社は、創立100周年に向けて掲げた「2015年ビジョン」に続く新長期経営計画「2025年ビジョン」(2016年度～2025年度)を策定しましたので、お知らせいたします。

### 1. 2025年ビジョンの位置づけと狙い

当社グループを取り巻く経営環境は、世界的な人口構成の変化や人口増に伴うエネルギー消費の拡大による環境問題が深刻さを増すとともに、急速に進化する情報通信技術により生産現場が大きく変わろうとするなど、劇的に変化することが予想されます。

こうした変化をチャンスとして捉え、「2025年ビジョン」では、「2015年ビジョン」の方向性を発展させつつ安川電機のコア技術の進化とオープンイノベーションの融合により新たな商品・サービスを生み出し、社会に対し新たな価値を提供することを目標にしています。

あわせて、組織の能力や人材力の強化により、真のグローバル経営\*の実現を目指します。また、グローバル各地で地域社会と共生する活動にも積極的に取り組んで参ります。

\* グローバル経営: グローバルな発想の経営に加え、世界中どこでも地域に根ざしたベストな対応

### 2. 数値目標

	2015 年度目標	2025 年度目標
売上高	4,350 億円	2015 年度比2倍以上
営業利益	365 億円	1,000 億円以上
営業利益率	8.4%	10%以上
配当性向	22%	30%+ $\alpha$ (2020 年までに段階的に 30%まで引上げる)
ROE	13%	13%以上

### 3. 目指す姿・事業領域・重点方策

#### (1) 目指す姿

- ◆ Respect Life  
100年の技術の蓄積を生かし、生活の質向上と持続可能な社会の実現に貢献する
- ◆ Empower Innovation  
新しい技術・領域・目標に向かい、人々の心に「わくわく」を届ける
- ◆ Deliver Result  
継続的な事業遂行力の向上により、ステークホルダーに確実な成果を届ける

#### (2) 事業領域

- ◆ Mechatronics／メカトロニクス  
世界最先端の技術とオープンイノベーションの活用により、新たな産業自動化革命を目指す
- ◆ Clean Power／クリーン パワー  
安全で安心して暮らせる持続可能な社会を目指す
- ◆ Humatronics／ヒューマトロニクス\*  
医療・福祉分野へのメカトロニクス技術の応用で、人間の能力がより生かされる社会を目指す  
\*Humatronics/ヒューマトロニクス： 人間(Human)とメカトロニクス(Mechatronics)を掛け合わせた造語

#### (3) 重点方策

- ① 既存コア事業で世界一を追求
  - ・ 既存コア事業分野におけるグローバルシェア No.1 を追求する
- ② 産業自動化革命の実現
  - ・ 世界最先端のメカトロニクス技術と ICT 技術の融合に取り組み、新しい自動化のソリューションを提供する
- ③ 創・蓄・活エネ事業の確立
  - ・ 再生可能エネルギー事業のグローバル展開を進めるとともに、電気駆動の新市場を開拓し、コア事業として確立する
- ④ 医療・福祉市場への挑戦
  - ・ 人間の能力を補強し、生活の質が向上する機器を開発し、市場を創造する
- ⑤ グローカル経営の実現
  - ・ 組織・人材能力を強化する(本社・地域統括機能の強化、ダイバーシティ推進、グローバル人材の育成、魅力ある労働環境の実現)
  - ・ 地域と共生する活動を推進する(ロボット村の活用、産学官連携、障がい者が活躍出来る環境作り)

なお、「2025年ビジョン」の詳細は、以下の URL からご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.yaskawa.co.jp/>

以上